

# 御田小だより

～ みんな元気 たのしい 御田小 ～

港区立御田小学校 学校便り

令和元年 9月30日 No. 6

発行者 御田小学校長 濱尾敏恵



## 「うつくしい」言葉を

校長 濱尾 敏恵

6年生と行動をともにした9月の「箱根移動教室」では、遮るものがない澄んだ青空の下、積雪前の茶色い山肌、なだらかに裾野を広げる美しい富士山の姿を拝むことができました。雄大な富士山が眼前に現れると、バスの中、友達とのおしゃべりに興じていた子供たちも話を止め、一斉に窓の外に目を向け、「わあ～、すご～い、きれ～い。」と感嘆の声を発します。自然が作った美しさに素直に感動する子供たちのこの姿を見るたびに思い出す、相田みつをさんの作品があります。

「うつくしいものを 美しいと思える あなたの ところが うつくしい」

悩みや不満を抱えていると、美しいものを見てもその美しさを見過ごしてしまったり、美しさに浸るゆとりをもてなかったりするものです。美しいものを見て、その美しさに気づき、素直に美しさを感じ取れるのは、心が豊かで、澄み渡っているからこそなのです。この作品に関して、相田みつをさんのご子息である相田一夫さんが、次のように語っています。『親が、子供が小さいうちにやっておかなくてはいけないことはたくさんあるけれど、その中でも特に大事だと思うものが、美しいものに「いいなあ」と素直に感動できる心を養っておいてあげること。これが親の大事な務めなんじゃないかと父（※相田みつをさんのこと）は、よく言っていました。なぜかという、美しいものを見て素直に感動する心というのは、反対に言うと、戦争や犯罪、いじめを見たり聞いたりしたときに、「これはいけない」、「これは間違っている」と瞬時に分かる心だということです。これが父の教育の基本方針だったと今になって思えます。この言葉を父は深い思いを込めて使っていました。』

自然、人、物、絵画、音楽…、世の中には、心が引き付けられる「うつくしい」ものはたくさんあります。その中でも、心が大きく動かされるものとして、その「うつくしさ」をしっかりと感じ取り、使っていきたいと思うものに、「言葉」があります。なぜなら、「うつくしい言葉」は、豊かなコミュニケーション、ひいては、良好な人間関係にも繋がるからです。

「お・も・て・な・し」で世界的にも有名になった「大和言葉」は、その柔らかく温かい響きもあって、美しい日本語として紹介されることがよくあります。「おかげさまで」「恐れ入りますが」「やむをえず」「差し支えなければ」「ご遠慮なく」、こうして大和言葉を並べてみると、相手にさりげなく伝わる心遣いが言葉に込められていることが分かります。また、普段使っている言葉を大和言葉に変換してみると、「想像する」は「思いをはせる」「待っています」は「心待ちにしています」となり、より一層相手に対する深い情感が伝わるようになります。昨今、「感動した」ことを若者言葉で「エモい」と表現することを知り驚いたところですが、それを大和言葉に当てはめてみると、「胸に迫る」「胸を打つ」「胸に染みる」と程度や感じ方の違いによって様々な表現があり、繊細な心の機微を相手に伝えることができます。こうしてみると、改めて、言葉に情を載せて伝える「大和言葉」の美しさを感じます。

中央教育審議会答申において「学力差の大きな背景に語彙の量と質の違いがある」と指摘されたこともあり、来年度から実施される小学校学習指導要領（国語編）の改訂の柱のひとつに、「語彙指導」が挙げられました。具体的な指導として、「語彙の質と量を高めること」「言葉の美しさを感じ取れる感覚を養うこと」などがあります。前述した相田みつをさんの考えに基づけば、「うつくしい言葉」に敏感な子を育てていくことは、不適切・不愉快な言葉を使うことを止める子を育てていくことにもなるのです。

早いもので、今年度も折り返し地点になりました。子供たちの人間関係は深まり、学級はさらに強い絆で結ばれた集団としての様相を呈してきます。これは、日々の活動の活気や成果の高まりに繋がりますが、ときに、安心感、慣れ合いなどから配慮に欠ける言葉を放ち、不和が生じてしまうケースもあります。「鏡は姿を映し、言葉は心を映す」とも言われます。言葉の乱れを感じたときは、まずは自分の心を見つめ直し、「大和言葉」に倣い、言葉を受け取る相手を考えた「うつくしい言葉」を意識して使っていけるようにしていきたいものです。これは、きっと、「うつくしいところ」を生むことにもなるのではないのでしょうか。

「移動教室を終えて」

6年担任 堀内 潤美

9月17日(火)～20日(金)まで箱根移動教室へ行ってきました。初めての飯盒炊さん、課題別コースに分かれての体験活動、ニコニコ学園での生活など、宿泊行事を通して多くの学びがありました。

- ・協力することの大切さ、役割を果たしたときの達成感を学びました。(I・K)
- ・友達の長所を見付けたり、短所をフォローし合ったりして、友情が深まりました。(N・H)

半年後の卒業に向けて、今回の経験を生かし、何事にも全力で取り組んでいきます。

「避難所運営教室について」

生活指導主任 竹元 仁美

「避難所運営教室」は、災害時に地域の方が学校に避難されてきた場合を想定しての訓練です。高学年が参加し、地域の方々と協力し、自分たちにできることを体験を通して学ぶことが目的です。

- ・マンホールトイレ体験
- ・電話緊急連絡体験
- ・備蓄米の炊き出し体験
- ・消火器体験
- ・段ボールハウスの組み立て
- ・煙体験

これらの中から、5・6年生がグループに分かれて、防災協議会や芝消防署三田出張所、地域の方々に教えていただきながら体験します。災害から自分の命を守り、身近な人を助ける自助・共助ができる児童を育てていきます。

「人権教育についての取り組み」

みたルーム担当 佐藤 智子

「みたルーム」では、テーマに沿った意見発表、運動、工作などの活動を通して、自分と他人とは、違う考え、個性をもっていることに気付かせ、自己理解、他者理解を深めています。様々な価値観を共感的に受け止められる感性を育て、将来にわたって自分が自分らしく過ごせることを目指しています。

令和2年度 特別支援教室の通級

及び学習支援員の配置の申し込みについて

発達について気になる児童を対象に、生活面や学習面での困難を克服・改善するための指導を行うために、本校において通級指導を行う特別支援教室「みたルーム」を開室しております。

また、通級の学級の教室内での一斉指導において、苦手な部分を補ったり、個別的な支援を行ったりするために学習支援員を配置しているところです。

現在、これらの支援を受けておらず、今後、特別支援教室の通級あるいは、学習支援員の配置を希望される保護者の方は11月11日(月)までに、担任、特別支援コーディネーター、または副校長に御相談ください。

※なお、来年度も継続して特別支援教室の利用や学習支援員の配置を希望される保護者の方につきましても、11月11日(月)までに、担任、特別支援コーディネーター、または副校長に連絡してください。

10月の生活目標

体をきたえましょう。

日	曜	行事予定
1	㊄	都民の日
2	水	[読]あいさつ運動 衣替え 区教育研究会 4時間授業
3	木	安全指導
4	金	学校公開 GTボッチャ体験(3年) GT演劇で遊ぼう(2年) 薬物乱用防止教室(6年) 学校説明会
5	土	土曜授業日 学校公開 親子レク(1年) 避難所運営教室(5・6年) 避難訓練 遊び場開放(PM)
6	㊄	
7	月	[全]委員会・代表委員会 GT金子みすゞ講話(3年)
8	火	校外学習(1年) GT富士通(5年)
9	水	[ス]校内研究会 4時間授業
10	木	[集]まち探検(2年)
11	金	校外学習予備日(1年)
12	㊄	
13	㊄	
14	㊄	体育の日
15	火	区連合運動会(6年)
16	水	[読]
17	木	演劇教室(全)
18	金	校外学習(3年) まち探検(2年)
19	土	土曜授業日 GT国際交流(3・5・6年) GT東京メトロ(3年) ふれあいまつり
20	㊄	
21	月	[全]クラブ
22	㊄	即位礼正殿の儀
23	水	[ス]B時程 就学時健診 4時間授業 5年のみ15:10下校
24	木	プラネタリウム見学(4年) GTアイヌ民族の話(6年)
25	金	たてわり班活動
26	㊄	家庭読書の日 遊び場開放(PM)
27	㊄	
28	月	[全]校外学習(2年)
29	火	GTテレビ朝日(5年)
30	水	校内研究会 4時間授業 4-2のみ5時間授業
31	木	[体]

[全]全校朝会 [ス]スピーチ活動 [集]集会  
[体]体育朝会 [音]音楽朝会 [読]リーディングツリー  
[GT]ゲストティーチャー

※11月の遊び場開放は  
16日(土)→17日(日)午後に変更になります。

【金岡 水帆子カウンセラー来校日】  
2日(水)、7日(月)、21日(月)、28日(月)  
【八木澤 美奈子カウンセラー来校日】  
8日(火)、15日(火)、29日(火)